

「平成28年度大阪高等学校弓道春季大会1日目」結果報告

場口が個人3位入賞！男子団体も3位タイと健闘！

5月3日(火)・5日(木)に、「平成28年度大阪高等学校弓道春季大会1日目」が大阪城弓道場で行われました。3日が男子、5日が女子となります。この大会は、6月のインターハイ代表決定戦の予選を兼ねています。個人は12射6中以上、団体は60射20中以上で代表決定戦進出となります。

◆大会前に練習試合をしました。

大会を前にして、4月30日に大阪学院大学高等学校弓道場で大阪学院大学高校と西高校と、5月1日に汎愛高等学校弓道場で汎愛高校と練習試合をしていただきました。過去の反省から実戦経験の少なさを感じていましたので、今回は積極的に練習試合を申し込みました。(5日の大会後も7日・8日に和歌山県の日高高校に1泊遠征、本予選前の29日に浪速高校との練習試合をお願いしています。)大会前に緊張感のある練習ができました。各校の先生方、部員のみなさん、ありがとうございました。



大阪学院大学高等学校



汎愛高等学校

◆5月3日(火) 男子の部

男子は団体1チーム(2年曾山、浅田、伊藤、3年西野、場口)、個人は団体のメンバーと2年古川、北井の7名です。まずは団体です。団体は3立合計の総的中で争います。本校は11中、12中、14中の合計37中で3位タイとなり、6月の代表決定戦への進出が決定しました。順位競射で汎愛高校に破れ、入賞はなりませんでした。3月からの不振から立ち直るきっかけがほしかったので、この的中には満足です。ちなみに今年の男子はレベルが高く、この37中は昨年の優勝チームと同的中でした。

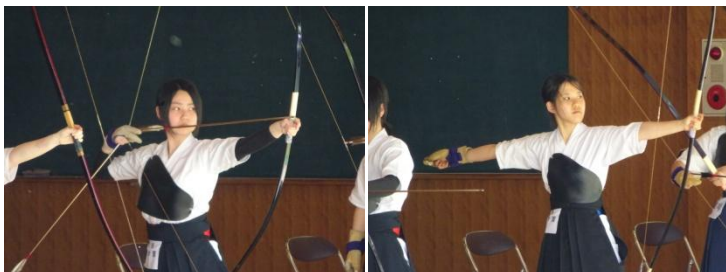
個人では、場口が12射11中とし、3人が1位に並びました。競射で外し、3位入賞となりましたが余裕の予選突破です。場口の他に伊藤、浅田、西野の3人が予選を自力突破しました。特に、西野はここ最近ずっと試合で結果が出ず、チームの不振の責任をひとりで被っているかのような悩みぶりでした。今回も2立目までで2中と不調で「ただめか・・・」と思っていましたが、最後の3立目に見事皆中(4中)で自力突破しました。これが復活のきっかけになってくれればと思います。また、顧問推薦で1名追加できるので、合計5名の選手が代表決定戦に進出します。

場口 おめでとう！



◆5月5日(木) 女子の部

女子は部員が2名しかおらず、個人戦のみの出場となります。結果は3年山本が2立目までで2中と振るわず、最後の立で皆中しなければ予選通過が出来ないという厳しい状況に追い込まれましたが、見事皆中を出して自力突破しました。2年吉岡は、力を出し切れず予選突破はなりませんでしたが、顧問推薦で1名追加出来るので、吉岡も本予選に出場できます。二人ともよく頑張ったぞ！



◆さあ、6月の代表決定戦！

6月4日(土)に個人代表決定戦、1週間後の6月12日(日)に団体代表決定戦が行われます。この日を目標に今まで頑張ってきました。一時のどん底から這い上がり、やっと同じ土俵で勝負が出来るまでになりました。あと1ヶ月、やれることはすべてやって、迷いの無い状態で本番の日を迎えたいと思います。頑張りますので応援宜しくお願いします。

「志の低い人間は、それよりさらに低い実績しか挙げられない」



落合博満